

# 茨城県

# きめ細かな説明と提案を地道に

## 顧客との関係深化へ



### 安定経営 バリューチェーン強化で

#### 25年県内市場 3.8%のプラス

25年(1~12月)の茨城県における新車販売台数は、前年比3.8%増の11万6929台で前年を上回る結果となった。登録車は同0.1%増の7万4840台だった。車種別では普通乗用車が同3.6%減の4万3360台、小型乗用車が同5.8%増の2万2115台、普通貨物車が同6.7%減の3132台、小型貨物車が同19.6%増の4396台、バスが同10.7%減の192台、特種車が同1.1%減の1557台、特殊車が同4.3%減の88台だった。



軽自動車は同11.2%増の4万2089台だった。車種別で見ると乗用車が同10.7%増の3万2165台、貨物車が同12.8%増の9924台だった。昨年の新車販売は、新車生産が正常化し、車両供給が進む中で、新車登録も調整に推移しつつある。

#### 次世代車普及 引き続き注力

カーボンニュートラルや脱炭素社会の実現を目指す。電気自動車(EV)をはじめとする次世代自動車の普及に力を入れる動きも継続している。茨城日産グループは、県内商業施設を会場にしてEV試乗会を3月にひたちなか市と守谷市で開催。こうした取り組みを通じて、ユーザーに

よりEVを身近に感じてもらい、販売現場にも一層のノウハウを構築してもらうことで、販売活動の活性化につなげたいとしている。

茨城県自動車販売店協会／日本自動車販売協会連合会茨城県支部

加藤 敏彦 会長・支部長

高市早苗首相率いる自民党が先の解散、総選挙で歴史的な大勝利を収め、単独で衆議院の3分の2超えの議席を確保しました。戦後日本で初めて、誰も成し得なかった強い力を持つ女性の指導者が誕生しました。



選挙は、大寒波が到来して大雪までもが邪魔をする厳しい短期決戦となりました。高市首相の有力な政敵たちが次から次へと倒れ、無名に近い自民党の若い候補者たちが当選していく様子は、まさに「高市旋風」が吹き荒

## 広がりあるモビリティ産業へ

する公約については、「財政の健全化を悪化させ、さらなる円安と長期金利の上昇を招く可能性

## 地域に安心と安全

ない国に未来はありません。未来は与えられるものではなく、私たち一人ひとりが挑戦し続けることでつくり上げていくものです」と結びました。日本には、大変革の時代が来ると見られます。自動車産業は、より広がりのあるモビリティ産業へと大

NISSAN  
**LEAF**  
日産リーフ

### 茨城日産自動車株式会社

本社 〒310-0851 水戸市千波町1949-1 Tel.029-241-4123(代)

Jayapet  
since 1956

ISUZU  
Five Star  
**GIGA**

### 茨城いすゞ自動車株式会社

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1丁目2番5号 TEL(代表) 029-225-1215

# 作業に見合った適正料金を周知

## 茨城県自動車整備振興会 茨城県自動車整備商工組合

### 綿引 義城 会長・理事長



振興会の2026年度事業としては、商工組合と連携・協働の下、積極的な業界情報の収集に努め、迅速で的確な対応を図るべく諸事業の推進に努めます。

要性の周知に加えて、整備事業者の支援につながる各種補助金・補助金制度などの周知を行います。人材確保・育成推進などの整備士確保対策については、職場体験の実施推進などによる自動車整備の仕事のPR、二種養成施設のPR活動に加え、各産業祭などにおいて自動車整備士体験ツール(ポルト・ネジ締め付合体験ツール)の専用工具キットを活用して小学生をはじめとする若い世代に、自動車整備士という職業への理解と関心を高め、そのうち本年度は、自動車整備士の技能向上を目的として2年に1度開催される「第25回全日本自動車整備技能競技大会」が開催されることから、主催団体である日本自動車整備振興会連合会と協力し、業界全体の技術力向上と人材育成に寄与します。

解と関心を高め、そのうち本年度は、自動車整備士の技能向上を目的として2年に1度開催される「第25回全日本自動車整備技能競技大会」が開催されることから、主催団体である日本自動車整備振興会連合会と協力し、業界全体の技術力向上と人材育成に寄与します。人材育成教育事業としては、自動車運転技術に欠かせない電子制御装置など、急速に高度化する整備技術に対応した研修の充実にも努め、新技術に対応した研修の開催やFAI N E Sの利用促進などに努めます。また、車検事前指導事業としては、組合員の利便に供するため迅速な対応に努め、施設の利用状況を的確に把握し合理的な運用を図ります。

# 次世代に誇れる制度基盤を構築

## 日本自動車査定協会茨城県支所 豊崎 繁支所長



昨年は、またトラフと呼ばれるトランプ大統領の復讐により米国の再び強い存在感を示す中、米中対立の長期化、ウクライナ侵攻、中東情勢の緊張、さらに気候変動やエネルギー問題が複雑に絡み合い、国際秩序は一段と不確実性を増しました。一方、日本では高市首相が『日本の女性首相』として歴史を刻み、国内改革と国際協力を両

輪に新たな時代の幕開けを迎えました。国内では、大阪・関西万博が来場者数2900万人超を記録し、約2兆8000億円の経済効果を生み出す成果を挙げました。一方で、生活必需品の相次ぐ値上がりや「令和米危機」など、政治・経済・社会の各分野で転換点となる事象が相次いだ一年でもありました。

物価高対策と実質賃金の確かな回復が、高市内閣にとって最重要テーマとなっています。自動車業界では、ガソリン税の暫定税率廃止の与野党合意により、世帯当たり年間約4900円の負担減が見込まれています。さらに税制改正で「環境性能割が廃止され、車購入時の負担も軽減されました。昨年の「Japan Mobility Show 2025」では、モビリティの未来像が示され、多様なパワートレイン戦略に加え、スタートアップとの共創やソフトウエア重視の潮流が加速しました。都市型モビリティの提案も社会インフラと連携した新たな価値創造の始まりとなり、2026年はこれらのビジョンを実装へ移す転換点となります。査定協会は本年、創立

# 茨城県



日本経済では、食料品の値上げが毎月1千品目前後という状況が続く。実質賃金は物価上昇に追いつかず、賃金と物価の好循環にはなお課題が残っています。

今年も協会一丸となり、「信頼される協会」であり続けるために、全力で取り組んでまいります。

# 安全・安心を支え地域発展に寄与

## 日本自動車連盟(JAF)茨城支部 幡谷 史朗支部長



2025年4月、JAFは会員サービスの拡充で以降も堅調に推移し、26年1月末には51万5304人に達しました。これもひとえに自動車販売各社と茨城県自動車販売店協会をはじめとする支部では22年12月に在籍

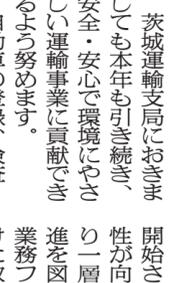
基幹事業であるロードサービス(RS)では、県内の救援依頼件数が月平均4500件と年々増加傾向にあり、安全・安心の支えとなるJAF RSの役割と皆様からの期待の大きさを改めて実感しております。今後も多様化するモビリティやトラブルに対応するため、人材育成や協力工場との連携強化、資機材・設備の見直しなど、多角的観点から現場到着時間短縮とサービス品質向上に努めてまいります。交通安全に関する取り組みでは、これまで継続しておりますマイカーを使用して実技講習会や

企業・学校向けの座学型講習会に加え、水戸市と協働し、朝の通勤時間帯における自転車通行指導を実施いたしました。また、会員優待サービスでは、野菜収穫体験やひたひたな海浜鉄道車庫見学会など「茨城ならではの」体験型イベントに注力し、県外からの参加者も多く集め、地域活性化の一端を担ったと感じております。本年もJAF会員をはじめとする皆様の安全・安心を願い、多様化する社会情勢を踏まえ、健全なクルマ社会の発展に貢献してまいります。引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 自動車関連団体トップの声

## 登録手続きのデジタル化を加速

### 関東運輸局 茨城運輸支局 勝家 省司支局长



茨城運輸支局におきましても本年も引き続き、安全・安心で環境にやさしい運輸事業に貢献できるよう努めます。

自動車の登録・検査・整備関係においては、支局管内における「ワンストップサービス(OSS)」利用率が順調に推移し全国平均を上回る状況にあります。電子化された自動車検査証の交付が開始されたことで、特定記録等事務委託制度も

開始され、OSSの利用率が向上しています。より一層のOSSの利用促進を図るとともに、窓口業務フローの見直しに向けた取り組みとして、自動車検査登録手続きの「キャッシュレス化」「デジタル化」を推進し、申請者の利便性向上を図ります。

また、昨年6月には、整備工場に車を持ち込むことなく、自動車整備士にユーザーの自宅や会社に来てもらいたいというニーズに応えるため、「訪問特定整備」の制度が新設されました。特定整備事業の認証基準を満たした顧客の事業場において、安全を担保する一定ルールの下で特定整備を行うことが可能になり、例えば、人手不足のために自社の整備工場の維持が困難となった運送事業者などに、認証工場から整備士を派遣して整備を行うことも可能となるため、業種の垣根を越えて生産性が向上することが期待されます。

# トピックス

## 茨城日産グループ EV・PHV 試乗商談フェア

茨城日産グループ(加藤敏彦社長)は、「EV・PHV試乗商談フェア」をフレッショングループニューポートひたちなかの特設会場で2日間(26・27日)開催し、76人が試乗した。同試乗商談フェアでは、日産・三菱・スズキ・ジープ・フォルクスワーゲン・フィアット・アバルトの電気自動車・プラグインハイブリッド車の試乗車を準備して実施した。同試乗会は、開催前にウェーブによる事前予約で



## 30回目のオール日産特別フェア

アステモと茨城日産が主催する日産グループ全国最大級の商談会「第30回オール日産特別フェア」が、26日(土)に開催された。新設された「訪問特定整備」の制度が新設されました。特定整備事業の認証基準を満たした顧客の事業場において、安全を担保する一定ルールの下で特定整備を行うことが可能になり、例えば、人手不足のために自社の整備工場の維持が困難となった運送事業者などに、認証工場から整備士を派遣して整備を行うことも可能となるため、業種の垣根を越えて生産性が向上することが期待されます。

## セキショウグループ ポルシェセンター つくば全面刷新

セキショウグループ(関正樹会長)が運営するポルシェ正規ディーラーのザルツブルグ・モータース(榎取卓社長)は、ポルシェセンターつくばをリニューアルオープンした。新設された「訪問特定整備」の制度が新設されました。特定整備事業の認証基準を満たした顧客の事業場において、安全を担保する一定ルールの下で特定整備を行うことが可能になり、例えば、人手不足のために自社の整備工場の維持が困難となった運送事業者などに、認証工場から整備士を派遣して整備を行うことも可能となるため、業種の垣根を越えて生産性が向上することが期待されます。

## タイヤを求める全ての人の為に ひとりひとりに一番合ったタイヤを

### 早めの予防交換で安心ドライブ!

# DUNLOP SYNCHRO WEATHER

モビリティ パーツ TOYOTA トヨタ モビリティ パーツ 株式会社 茨城支社

茨城県水戸市米沢町 307 番地の 4 TEL. 029-355-2121 http://ibaraki-kyohan.jp/

## モビリティをもっと 楽しく、快適に、安全に。

セキショウグループは、多様化するカーライフを豊かにサポートしながら、次世代モビリティの可能性を追求します。

# SEKISHO

関彰商事株式会社 モビリティトランスフォーメーショングループ ▼スマホでチェック

〒305-0051 茨城県つくば市二の宮 1-23-6 TEL029-860-5610

WEBで検索 ▶ セキショウ 🔍